

高校生現場見学会

土木・建築分野を学ぶ高校生に実際の建設現場を見てもらうことで、建設業への理解、興味関心を深めてもらい、将来の進路選択の一助となるよう、県土木建築部と共催で、高校生現場見学会を毎年実施しています。



国道490号道路改良（東の山トンネル）工事



県道小野田山陽線くし山跨線橋架替工事



国道490号道路改良（東の山トンネル）工事



県道小野田山陽線くし山跨線橋架替工事

見学会
DATA

県道小野田山陽線くし山跨線橋架替工事、国道490号道路改良（東の山トンネル）工事
萩商工高等学校 機械・土木科2、3年30名

令和3年
6月4日

最初の見学地である県道小野田山陽線「くし山跨線橋」は、J R線路の上に架かっており、電車の運行や周辺の方々の生活の妨げにならないよう、県・J R西日本・施工業者で協議を重ね、慎重に工事が進められてきました。橋は交通量が多くて通行止めにはできないため、既存の橋を半分ずつ撤去する方法で新しい橋が作られています。現場では、足場を登って工事中の橋の上上がり、作業や重機を間近で見るとともに、橋の高さなど構造物の大きさを体感。生徒の皆さんは、下を通る線路を覗き込み、電車が通行する中での慎重な作業に感心していました。

午後からは、美祿市美東にある国道490号道路改良工事現場へ。見学地である「東の山トンネル」は区間内に整備が予定されている四つのトンネルの一つで、延長290m。すでにトンネルは貫通しており、見学時は底面を強くするインバートコンクリートを施工する作業が行われていました。

巨大なトンネル坑内に入った生徒達は、施工中のトンネル内部に目を輝かせ、壁面を補強するためのロックボルトや湧水処理など工事担当者からの説明に真剣に耳を傾けていました。「掘削は1日平均4mずつ」との話には、巨大な構造物を作り出すのも、作業員の地道な作業だということに改めて驚いているようでした。

巨大な構造物を作り上げる
技術と工夫に驚き！

現場見学では大きな構造物や重機といったスケールの大きなものを見るのはもちろんのこと、現場で働く方々の生の声を聞いて、仕事の楽しさを見つけてほしいです。

teacher!

機械・土木科
谷本 光喜先生

くし山跨線橋は、昨年も見学させていただきましたが、工事が思った以上に進んでいて、効率的に作業されているんだなと感心しました。

student!

機械・土木科3年
田中 穂乃香さん

跨線橋の架替でも道路を通行止にせず、片側ずつ工事するというやり方に驚きました。いつかこの仕事ができたらいいなと思います。

機械・土木科2年
岸根 琉生くん

トンネルまでは
山道を
登りました



令和3年度 高校生現場見学会 参加校（延べ11校 305名）

■土木系学科（7校 200名）

工事名	実施日	対象生徒	学校名
県道小野田山陽線（くし山跨線橋）架替工事・国道490号道路改良（東の山トンネル）工事	6月4日	30名	萩商工高校
県道下関川棚線道路改良工事現場・県道小野田山陽線（くし山跨線橋）架替工事	6月25日	35名	山口農業高校
国道434号道路改良（高鉢山第2トンネル）工事・県道光柳井線道路改良工事 第4工区	10月1日	16名	宇部西高校
国道434号道路改良（高鉢山第2トンネル）工事・土穂石川総合流域防災工事	10月13日	30名	田布施農工高校
国道490号道路改良（東の山トンネル）工事・国道491号道路改良工事	10月26日	38名	徳山商工高校
国道490号（雲雀山トンネル）工事・国道491号道路改良工事	11月9日	16名	下関工科高校
国道490号（雲雀山トンネル）工事・国道437号（大島大橋）橋りょう補修工事	12月14日	35名	岩国工業高校

■建築系学科（4校 105名）

工事名	実施日	対象生徒	学校名
山口県立大学 厚生棟新築工事	6月15日	18名	下関工科高校
宇部市新庁舎 1期棟新築工事	6月16日	23名	柳井商工高校
	6月17日	30名	萩商工高校
山口県旧県庁舎・旧県会議事堂	6月22日	34名	岩国工業高校